

総論

「茶禪一味」の始まり 10 / 茶と仏教の出会い 11 / 日本での飲茶の始まり
15 / 日本における茶の湯の広がり 18

第1章 仏教儀礼と茶（古代〜平安時代）

茶の広がり——中国・朝鮮半島 そして日本へ

中国での茶の広がり 22 / 朝鮮半島への茶の伝播 27 / 飲茶の風、日本へ 29

最澄・永忠と空海

最澄と空海、唐の国へ 30 / 永忠の活躍と茶の請来 32 / 空海の活躍と茶
の関係 35

円珍と円仁

中国・法門寺地下宮殿の茶具発見 39 / 円珍の入唐 40 / 円仁の入唐求法
の巡礼と喫茶記録 42 / 円仁が中国の寺々で供せられた茶 45

成尋阿闍梨と『参天台五台山記』

季御読経と引茶 49 / 成尋阿闍梨の入宋 52 / 成尋、中国で初の飲茶体験
54 / 天台山国清寺の羅漢供で喫茶 56

第2章 禅宗と茶（鎌倉時代〜室町時代）

栄西と『喫茶養生記』

飲茶に「薬種」を意識した僧侶たち 62 / 『喫茶養生記』「茶」と「桑」
の薬効を強調 64 / 密教の秘法と茶 68 / 栄西、明恵に茶種を贈る 69

禅院茶礼と道元

中国・阿育王山の老典座との弁道 72 / 『永平清規』の茶礼 73 / 点茶か、
煎茶か? 76

明恵と叡尊

明恵と高山寺、母尾茶 78 / 茶実や茶葉を分与・進呈する明恵 83 / 叡尊
と儲茶 86

蘭溪道隆・無学祖元と称名寺釵阿

蘭溪と無学 渡来の禅僧による喫茶の普及 88 / 釵阿 喫茶を通じた
金沢貞顕との交流 91 / 称名寺の新茶 関東まで拡大する茶産地 96

円爾弁円・夢窓疎石と五山僧

円爾弁円 茶種伝来の伝承と上堂での喫茶実施 98 / 夢窓疎石 『夢
中間答集』にみる鎌倉末期の喫茶 101 / 清拙正澄 清規の中にもみる茶湯
之礼 104 / 五山僧と茶文化の関わり 106

南浦紹明・宗峰妙超……………108

南浦紹明 語録にみる南浦の喫茶喫飯 108／宗峰妙超 大徳寺の開
山、常語は「且座喫茶」 111

闘茶に狂奔する僧侶たち……………116

鎌倉末期から大流行した茶寄合、闘茶 116／闘茶「本非十種」 118／僧も楽
しんでいた闘茶 120／武家・公家・地下人・僧侶——広がる闘茶や雲脚茶
の遊興 122／奈良の僧侶と闘茶・淋汗茶会 126

第3章 茶の湯の成立と仏教（室町時代～桃山時代）……………131

大休宗休と宗珠……………132

茶と禅を密接にした草庵茶の祖・珠光 134／宗珠画像にみる大休と宗珠の交流 136
寺の茶の湯禁制と山内の対応 140 132／茶禅一味を最初に捉えた大休
136／退蔵院と「囲いの席」 妙心

大林宗套と策彦周良……………142

148 大林宗套と茶の湯 142／入明僧・策彦周良 146／策彦がみた中国・明代の茶

奈良・興福寺の僧徒と東大寺の四聖坊……………155

興福寺僧徒 尊蔵院と円明院 155／東大寺四聖坊 淋汗の茶から草庵
の茶への変換 159／四聖坊・英助の茶の湯 162／古風の奈良から新風の京
都・堺へ 165

春屋宗園・古溪宗陳と仙嶽宗洞……………167

春屋宗園 多くの茶人と交流 167／千利休参禅の師・古溪宗陳 171／仙
嶽宗洞と茶の湯 176

浄土宗の僧たちと安楽庵策伝……………178

奈良・称名寺の恵遵坊と茶の湯 178／堺・光明院の等坡と康因 180／安楽
庵策伝と茶の湯 184

日蓮宗の僧たち——宗円・大林・孝順・知存……………190

本能寺と茶の湯 190／圓乗坊宗円と津田宗及の交流 192／本住房と神屋宗
湛との交流 194／妙頭寺・大林と茶の湯 199／頂妙寺・孝順の茶の湯 202
／本法寺と茶の湯 203／本法寺・知存と鳳林承章、千家との交流 205／十
乗院内の茶室で侘び茶会を行う知存 211

本願寺と茶の湯……………217

慶寿院と顕如 217／坊官・下間一族の茶 220／教如と茶の湯 229／近世の
東西両本願寺と茶の湯——西本願寺 238／近世の東西両本願寺と茶の湯——

第4章 茶の湯と近世・近代の仏教（江戸時代～昭和時代）……………249

天祐紹杲と清巖宗渭・玉舟宗璠・天室宗竺……………250

天祐紹杲と松屋久重 250／玉舟宗璠・清巖宗渭と天室宗竺と茶 257

江月宗玩——茶人の墨跡愛好……………270

津田宗及の次男として出生 270／密庵墨跡を「密庵床」に掛けて最高のも
てなし 272／名宝・密庵墨跡の伝来と茶の湯 275／江月の茶会と小堀遠州
の交流 277

鳳林承章——『隔賞記』にみる茶と交流……………280

近世初期の五山僧と茶 280／鳳林と千宗旦の親交 282／鳳林の茶会の様子
286／金森宗和との交流 286

澤庵宗彭——尊重された墨跡、柳営との交流……………289

「茶事本来無面目」 後世まで人気、影響があった澤庵 289／生前より珍重
された澤庵の墨跡 290／澤庵の茶会 292／江戸での澤庵——將軍家光との
交流と茶 294／澤庵と千宗旦の親交 297

黄檗宗——百拙元養と茶の湯……………299

煎茶文化と黄檗僧たち 299／百拙への近衛予楽院の帰依と交流 301／百拙
の茶会 近衛家別業でのもてなし 302

大綱宗彦——『空華室日記』にみる幕末の茶の湯……………310

数多くの和歌の染筆を人々に与える 310／大綱の交友と千家の茶人たち
312／大綱と玄々斎精中との交流 315

近代仏教と茶の湯……………319

三友棚と北野神社献茶 維新後の三千家・藪内家 319／牧宗宗寿と茶道
普及の活動 322／川島昭隠と円山要宗 近代禅僧が茶匠たちに与えた
影響 323／竹田黙雷 建仁寺献茶と東陽坊保存会 325／護国寺と高橋箒
庵 関東の寺院と近代の茶の湯 328

あとがき……………331

宗派別 茶にゆかりの僧侶と関連人物 対照表……………334

参考文献……………338

人名索引……………351